

# ニュース 玉手箱



## 気持ち新たに新年書初め



**新** 学期のスタートとなる1月6日（月）に大石田中学校で恒例の書初めが行われました。

書初めは井上祥子さん（佐田町）が講師となって行われ、はじめに井上さんと、井上さんの書道教室に通う生徒による書道パフォーマンスが行われ、生徒らが大きな紙に、さまざまな字体の今年の干支「子」を力強く書いて披露しました。

書初めの課題は1年生が「時代を創る」、2・3年生が「生命の輝き」で、井上さんがそれぞれの文字の個性を大切にしながら、楽しく書くといきいきしたよい字になる、などと指導しながら会場を回り、生徒は最後の1字まで集中して課題の言葉に取り組みました。

## あったまりランド深堀新春行事

**あ** ったまりランド深堀で新春恒例の餅つきが1月2日（木）に行われました。餅つきは入浴に訪れたお客さんの目の前でわれ、うすと杵を使って餅をつき、つきたての餅は納豆餅にして振舞われました。餅つきにはお客さんも参加し「よいしょ」の掛け声で元気よく杵を振り下ろしていました。また、この日は豊田地区の小学生による大黒舞と川前ギフチョウ神楽も披露され、訪れた方は新年の伝統行事を楽しんでいました。

このほか、5日（日）には団子さしも行われ、入浴に訪れた方が今年一年の幸せを願いながら大きなミズキの木に団子を飾り付けていました。だんご木は4月上旬まで飾られる予定です。



## 静かに、白熱した戦い

**社** 会福祉協議会と町老人クラブ連合会が主催する新春高齢者囲碁将棋大会が、1月10日（金）に虹のプラザ和室で開催されました。大会には町内の高齢者参加し、静かな会場に碁石や駒を打つ音が響き、白熱した戦いが繰り広げられました。結果は下記のとおりです。



- |               |               |
|---------------|---------------|
| 『碁の部』         | 『将棋の部』        |
| 第1位 横尾祐一（下宿）  | 第1位 海藤典雄（駒籠）  |
| 第2位 青木孝次（庚申町） | 第2位 伊藤久夫（東町）  |
| 第3位 富樫勝昭（四日町） | 第3位 森 昇一（田沢下） |

## 今シーズンの意気込み語る



**高** 校生プロスノーボーダーの奥山華波さん（新庄東高、佐田町）が、1月10日に役場を訪れ、村岡町長から激励金を受け取り、スイスで行われるローザンヌ冬季ユースオリンピックに向けた意気込みを語りました。

奥山さんは今シーズン最初の大会となるユース五輪で、コース上に置かれた障害物などを通過しながら技を決める「スロープスタイル」と、ジャンプ台で空中の大技を競う「ビッグエア」に出場する予定で、「見る人に感動を与える演技をしたい」と大会への意気込みを語りました。さらに、今シーズンの目標については「出る大会すべてで優勝したい」と力強く話していました。

## にじっこひろば1万人



**虹** のプラザ内にある子育て世代活動支援センター「にじっこひろば」の利用者がオープンからおよそ2年で1万人に到達しました。1月14日に施設を訪れた戸田美行さん、彩葉さん親子（本町）がちょうど1万人目の利用者となり、村岡町長から記念品が贈られ、くす玉を割って祝いました。戸田さんは施設について「天候に関係なく快適に安心して遊ばせられる」と話していました。

にじっこひろばは、適度な広さで特に小さい子どもたちを安心して遊ばせることができます。子どもの一時的預かりなども行っていますので、ぜひ気軽にご利用ください。

## 小正月行事だんごさしに挑戦

**旧** 正月の伝統行事だんごさがしが大石田保育園で1月8日（水）に行われました。この日は地域おこし協力隊の大野達也さんが保育園を訪れ、4歳児と一緒に団子をかねる作業から取り組みました。

子どもたちは保育園の入り口に設置されたミズキの枝に、自分たちでこねた赤、黄、緑、白など色とりどりの団子を枝の先に次々と刺していました。また、子どもの手が届く低い枝がいっぱいになってしまうと、大野さんや先生から抱え上げられて、だんご木全体を色鮮やかに飾り付けていました。

